

- ファイル名のXXXXXXXXXのところは学籍番号に変更してください
- プログラム中にstudent_numberに自分の学籍番号を入れてください

```
student_number = XXXXXXXXX
```

例題1: forループ

以下のrange内のXXXを適切に埋め、1~10までの間の奇数をすべて表示するプログラムを完成させよ（ただし、if文は使わないものとする）

```
for i in range(XXX, XXX, XXX):  
    print(i)
```

例題2: エラー

- try, catchはエラー処理のための構文である。tryブロックで起きたエラーのうち、except句で指定されたタイプのエラーをexceptブロックで処理することができる。
- また、raiseはエラーを指定して発生させることができる命令である。

以上をもとに、以下のXXXを正しく埋めてエラー処理を完成させよ

```
try:  
    raise TypeError("型エラー発生")  
except XXX as e:  
    print(e)
```

タイプエラー

例題3: 文字列操作 以下のXXXに適切な式を埋め、最終的に print(s) によって"azbzc"と出力されるようにせよ

```
message = ""  
for s in "abc":  
    XXX  
  
print(message)
```

